

環境コミュニケーション

理想科学は、自社の環境への取り組みを広く社会へお伝えするために、
 報告書やWebサイトなどを通じて情報開示を行うとともに、
 環境イベントに参加し、製品における環境配慮などについて紹介しています。

環境報告書の発行

理想科学では、2004年8月に「環境報告書2004」を発行して以降、当社の環境への取り組み、社会的な取り組みをご紹介します報告書を年次で発行しています。報告書には、アンケート用紙を同封し、読者の皆様からのご意見・ご要望を次年度版の報告書の作成に活かしています。

2006年7月に発行した「環境経営報告書2006」に対して、27通のアンケート回答をいただき、本報告書作成に反映しました。



「環境経営報告書2006」

アンケートでいただいたご意見・改善内容

●ご意見

「具体的な製品が不明。どのような製品を作っているのか分からない」

「貴社の販売している製品に関する記述が非常に少ない」

「デジタル印刷機やリソグラフについて、具体的には分からない」

●対応

昨年度版では、製品の紹介をWebサイトに掲載した「Data & Topics」編にまとめましたが、今年度は製品を紹介するページを設けました（P4～5）

上記のほか、いただいたご意見を参考にさせていただき、掲載指標や注釈の追加、色調の見直しなどにも取り組みました。

Webサイトのご紹介

当社の環境への取り組みは、Webサイトでも紹介しています。グリーン購入法適合製品など各種環境情報を掲載しているほか、報告書のPDFファイルをダウンロードいただけます。



<http://www.riso.co.jp/eco/>

「環境コーナー」での展示

本社ショールーム及び筑波工場に、当社の環境保全に関する活動内容を展示した「環境コーナー」を設けています。本社に来社された方々や工場見学（筑波工場）にお越しいただいた方々にご覧いただいています。

筑波工場では、2006年度、約250名の方々に環境コーナーの展示をご覧いただきました。

環境イベントへの出展

「エコプロダクツ2006」

「～地球と私のためのエコスタイルフェア～エコプロダクツ2006」の名称で開催された2006年のエコプロダクツ展には、民間企業のほか、NPO・大学・行政機関などを含むさまざまな分野の572社団体が出展しました。

理想科学は、「RISOエコツアー2006 デジタル印刷機におけるリユース・リサイクルの取り組み」と題して、展示を行いました。とくに当社のリサイクルセンターで再生している「リソグラフRE33P」は、全パーツの91%をリユースしていますが、この点が多くのお客様の注目を集めました。体験コーナーでは、インクボトルをリサイクルするとどのくらいのプラスチックを節約できるかを体験していただきました。

また、展示会場へ移動するバスのなかで行われた小学生向けの環境セミナーにも協賛しました。

今回のエコプロダクツ展の総来場者数は、過去最多の152,966人を記録。当社ブースにも2,400名近くの方々にご来場いただきました。



RISOブース